



# 総合型地域スポーツクラブ 訪問日記【3月号】

クラブ名	すげえちゃ・高泊	訪問日	3月12日	訪問者	若林 真優
訪問詳細	<p>今回はすげえちゃ・高泊が主催する「わくわくサッカー交流大会」の視察に伺いました。当初は、11月に開催が予定されていましたが、天候に恵まれず2回の延期を経ての開催となりました。</p> <p>参加は6チームあり、若い世代から60歳以上で構成されているチームや、小学生中心で構成されているチームなど様々でした。皆必死にボールを追いかけている姿が印象的でした。女性もしくは60歳以上の方がゴールをすと得点が2点入るというルールが、試合をより一層盛り上げているように感じました。別のチームの人と交流を図っている様子も見られ、世代間交流や地域交流になったのではないかと思います。</p> <p>今後もこのような交流イベントの開催をすることで、地域やクラブの活性化に繋がっていくことでしょう。</p>				

クラブ名	総合型スポーツクラブ防府 設立準備委員会	訪問日	3月12日	訪問者	岡村 睦美
訪問詳細	<p>今回は、平成28年の2月から準備中クラブとなった「総合型スポーツクラブ防府設立準備委員会」の『ファミリースポーツフェスタ2017』の視察に伺いました。このイベントは、“スポーツの楽しさに触れる、親子のコミュニケーションを図る、技術の向上、クラブのPR”を目的に開催されました。講師である土屋健二氏は、海外のサッカークラブで活躍され、数々のリフティング大会で優勝の経験もある方です。リフティングの披露をしてくださったり、いろいろな技術を教えてくださったりと参加者にとってとても貴重な時間になったと思います。動画や写真の撮影をしている保護者もおられ、なかなか見ることでできない技に参加者は見入っていました。</p> <p>今回のイベントは、スポーツ指導者等派遣事業を活用して行われました。補助金を上手く活用することで、トップアスリートを招聘することが可能となります。このようなイベントを開催することで、会員や地域の方へ貴重な機会を提供できたり、クラブの周知につながったりすると思います。様々な補助金を活用しながら、クラブの活動を行うことも一つの方法だと思っておりますので、他クラブの皆さんも検討してみてください。</p>				

## ☆レッツ！オリ・パラ☆



2020年  
東京オリンピックまで

**1211**日

※平成29年 3月31日現在

野球は、アメリカ合衆国において1846年に初めての試合が行われ、1869年に初めてのプロチームができたと言われております。オリンピックへの正式競技入りについては、1986年スイス・ローザンヌでの国際オリンピック委員会（IOC）総会で1992年バルセロナ大会から正式競技とすることが決定しました。1896年に近代オリンピックが誕生し、野球はその8年後の第3回セントルイス大会で公開競技として実施され、以後8回公開競技として行われましたが、オリンピック競技入りが実現するまでに90年近い歳月を要しました。

バルセロナ大会以降5大会で正式競技でしたが、2005年のIOC総会で2012年ロンドン大会から除外されました。理由は、「1.世界的普及度が低い 2.女性の同一競技がない 3.トップレベル選手の出場が少ない 4.アンチ・ドーピングに対する啓発遅れ」が主な理由だったそうです。東京大会では、開催国の推薦による競技が実施されることになり、一時的ですがオリンピックへの復帰を果たすことができました。

野球では、バルセロナ、アトランタ、アテネ大会でメダルを獲得しており、東京大会でのメダル獲得も期待できるのではないのでしょうか。